



大変なこともあります、それ以上にやりがいがあります。

友人は高校卒業後、ここに就職してその後結婚し、出産ギリギリまで働いていました。お腹が大きくなっても働けるというのは、職場環境もとてもいいのだろうと思いました。私も昨年結婚したので、もし私が妊娠しても安心して働けると思うので心強い職場です。

—— 介護の現場に飛び込んで大変なことはないですか。

人対人なので決まった形がなく、その日によって、その人によって常に変化しているので、対応も難しい大変なこともあります。それ以上にやりがいがあります。

ここはユニット型で、私は「さくら」というショートステイの利用者さんや自立度の高い入所者さんをお世話する場所を担当しています。私が勤めはじめて、1年もしないうちに建物が新しくなってユニット型になりました。木の温もりを感じる優しい建物は働く私たちも心豊かになります。

長く関わっていると利用者さんに自分の祖父母のような感情がわいてきます。何をしたら喜んでくれるか、何をしたら調子が良くなるか、いつもその方が笑顔になれるように工夫しているつもりです。利

用者さんは、若いころのお話や90代の方だったら戦争時代の話も話してください。そんなお話を聞けることもとても貴重です。

長期の休み明けに出勤したら、ショートステイを利用している方が、「ずっといなかっただから心配していたよ」と言ってくれたんです。私のこと覚えていてくれたのだと思ったら嬉しくなりました。必要とされていると感じた時や、「あなたが好きだよ」と言ってもらえた時は、嬉しいですし、がんばろうという気持ちになります。

—— いつもどんなことに気をつけて仕事をしていますか。

笑顔は心がけています。利用者さんに対してはもちろんですが、スタッフ同士も笑顔で、明るい雰囲気作りを心がけています。家でいやなことがあっても仕事なので、ちゃんと切り替えます。

仕事があまくいかなかった時は、夫に話します。〇〇だと言ってほしいのですが、無口なのであまり言ってくれません。でも黙って聞いてくれるだけでも、ストレス解消できます。家に帰って誰かいてくれるということは、ありがたいです。

—— 介護の仕事に就いて、自分自



誤嚥を予防するための体操のあと、笑顔で食事の準備・支援を行います。

身変わったことはありませんか。

昔は親に強くあたっていたのが、優しくなったかな。自分の祖父母の生活もすごく気になるようになりました。休みの日に顔を見に行く回数が増え、そんなに心配しなくていいよって、かえって気を遣わせてしまいます。最近は私に祖母の話を相談してくれるようになりました。私のわかる範囲で相談のつたり、調べてあげたりしています。私の方からこういうところを気をつけて見てあげて、なんて言ったりしています。

—— 勤務のシフトもあると思いますが、休日はどう過ごしていますか。早朝出勤、日勤、遅番、泊まり



—— 老人福祉施設に勤めた理由を教えてください。

子どもが好きで保育士になりたいと思いついて、保育の短大に進みましたが、2年の時に知的障がい者施設で実習して児童以外の分野に興味をもち、福祉施設で働きたいと思ったのです。両親は保育士になりたいというから、短大に行かせたのに…と最初は反対していました。

卒業して知的障がい者施設に就職しましたが、そこは1年で辞めてしまいました。そんなときに、花の苑で職員を募集しているよ、と高校時代の友人が声をかけてくれたのです。ここで働きながら介護の勉強をして、介護福祉士の資格を取りました。親はあなたに介護の仕事ができるの？と心配していましたが、今では応援してくれています。

もありません。夫は消防署に勤めていて泊まり勤務もありますので、そういう意味では私の仕事に理解があります。平日に休みを合わせるとすることもできますから、休みが一緒のときは車で遠くまで出かけたり、温泉に行ったりします。夫が仕事で私だけが休みの日は、とにかく早く家事をすませて、あとは家でゆっくり寝ていますね。

—— 共済会の制度で利用したものがありませんか。

結婚した時にお祝い金をいただきました。介護福祉士の資格を取ったときにも、共済会のハンドブックを見て、こんなものもあるんだ、と思いついて見えています。

(収録/2018年春)